



One team SHIBATA
新メンバー募集

令和6年度 新発田市職員採用パンフレット

新発田市ってこんな所

新発田市は、新潟県北部に位置する人口92,855人（令和5年12月末現在）の中核都市です。

国の重要文化財となっている新発田城や、全国的に有名な月岡温泉、山から海までの豊かな自然など、多くの地域資源に恵まれています。また、道路網、鉄道網が整備されており、充実した交通ネットワークを有しています。



コリネスしばた



蔵春閣



新発田城



月岡温泉



五十公野公園 あやめ園

新発田市が求める人材

時代が大きく変化していく中で、新発田のみらいを共につくる人材として、次のような人材（職員）を求めています。

○時代の変化に迅速かつ柔軟に対応できる人

日々変化する市民のニーズに対して、前例踏襲、事なかれ主義などの古い公務員体質を打破し、柔軟に対応できる人

○市民目線に立って行動し、市民の信頼を得ることができる人

人と人との対話を大切に、市民との信頼関係を築きながら協働してまちづくりを進められる人

○チャレンジ精神が旺盛な人

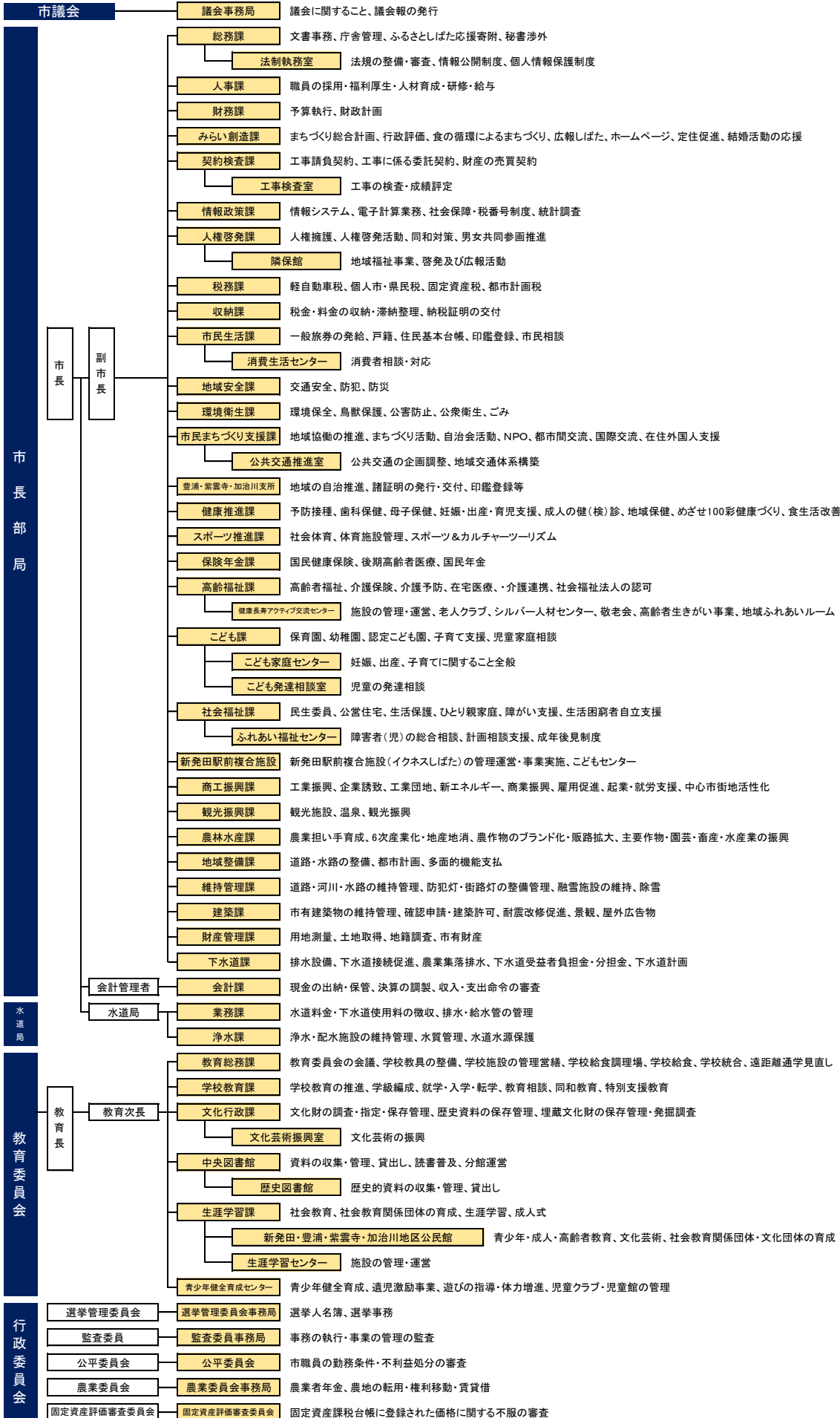
自らが課題の中に飛び込み積極的に行動する（先頭で立つ）人



市の組織

(令和5年度)

※組織名の右側には、主な業務を抜粋して記載しています。



地域安全課
事務職
(令和2年度採用)



現在の仕事内容

消防水利の適切な配置や消防施設の維持管理を行っています。また、消防団の事務局として、消防団の組織力強化を目的とする訓練の運営・調整などを担当しています。

仕事の魅力とやりがい

消防団施設・設備の維持管理、消防水利の配置管理、消防団事業の運営・調整を通して消防力の強化を図ることで、市民の皆様の生命、身体、財産を守ります。災害等の緊急時には夜間・休日を問わず参集することがあるため、身体・精神ともに大変な部分もありますが、市民の皆様の暮らしを守る、責任ある業務にやりがいを感じます。

これからの目標や取り組んでいきたいこと

担当業務を通じて、防災力・消防力を向上させ、安心・安全なまちづくりに貢献していきたいです。

現在の仕事内容

転入・転出・転居といった住所変更の手続きや、婚姻・出生などの戸籍の届出、マイナンバー関連の手続き、またそれらに関する相談などの受付業務を担当しています。

仕事の魅力とやりがい

市民生活課は、市役所内で最も大きな窓口が設置されている課です。そのため、業務内容も住民票・戸籍・マイナンバーと多岐にわたり、幅広い分野の知識・経験を得ることが出来ます。

市民生活課での業務を通して、日々多くの市民の方々と関わることができること、そして皆さんの手続きをスムーズに、わかりやすく進める助けになれることに大きなやりがいを感じています。

これからの目標や取り組んでいきたいこと

今後も、市民の方々が安心して手続きができる窓口を目指して、スピーディかつ丁寧な手続き・対応に努めていきたいと思えます。



市民生活課
事務職
(令和2年度採用)

下水道課
土木技師
(令和5年度採用)



現在の仕事内容

舗装復旧工事や公共ます設置工事、下水道管を道路下に布設する管渠(かんきょ)工事などの発注や施工業者との打合せ、現場立会を行っています。

仕事の魅力とやりがい

専門知識が必要な仕事ですが、経験豊富な上司や先輩に助言をいただき、新たな知識や技能を身に付け、業務に活かせたときには達成感を感じます。道路の舗装復旧や下水道の整備など、下水道課の仕事は市民の方々の生活を支える業務です。住みよいまちをつくるとともに、市民の方々に貢献できることがこの仕事の魅力です。

これからの目標や取り組んでいきたいこと

専門知識や技能を身に付け、いろいろな業務に携わっていきたいです。また、コミュニケーション能力の向上や業務の効率化にも取り組んでいきたいです。

現在の仕事内容

子ども達一人一人が心身ともに健やかに成長することができるよう、年齢、発達に合わせた遊びや活動、生活等の援助を行っています。

仕事の魅力とやりがい

子ども達の賑やかな笑い声や笑顔があふれる職場で働けることがこの仕事の魅力です。運動会やお楽しみ会等の行事が終わった後に、子ども達の成長を近くで感じられることや、昨日までできなかったことができるようになった瞬間に立ち会えるなど、日常の一つ一つにやりがいを感じています。

これからの目標や取り組んでいきたいこと

子ども達一人一人の発達段階や、興味・関心の理解に努め、さらにスキルアップし、質の高い保育を提供できるようになりたいです。



こども課（保育園）
保育士
(令和3年度採用)

勤務条件

●給 与 (令和6年1月1日現在)

試験区分		初任給	5年後
事務職・技師等	大学卒	196,200円	225,600円
	短大卒	179,100円	209,300円
	高校卒	166,600円	194,000円
保育士	大学卒	191,800円	222,600円
	短大卒	179,100円	209,300円

<職務経験がある場合の初任給モデルケース(例)>

【事務職】

大学卒業後、民間企業を6年経験し28歳で採用された場合の初任給 ⇒ 217,800円

【保育士】

短大卒業後、臨時保育士を6年経験し、26歳で採用された場合の初任給 ⇒ 215,600円

※給与改定等により変更する場合があります。

※上記は新卒者のモデルケースであり、各人の職務経験・学歴等により金額が加算される場合があります。

●賞 与 期末・勤勉手当は6月、12月の年2回支給 ※令和5年度合計=4.5月分

●昇 給 勤務成績に応じて、年1回

●諸 手 当 通勤手当、扶養手当、住居手当等を各人の状況により支給

●勤務時間 午前8時30分～午後5時15分 *

●休 日 土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3) *

* 配属部署によって異なる場合があります。

●休 暇 年次有給休暇 20日、その他特別休暇(夏季・出産・結婚・子の看護・忌引など)や育児休業、部分休業、介護休業、療養休暇等

●福利厚生 新潟県市町村職員共済組合による各種共済制度、新発田市職員互助会事業等があります。

●そ の 他

・ジョブローテーション制度(事務職)

採用後10年間を職務能力育成期間として、多様な職務分野を経験するよう異動を実施します。

(10年間で3職場程度)

・人事評価制度

「業績評価」と「能力評価」により、上司と部下が面談しながら目標設定や成果の検証を行い、

その後の人材育成や勤勉手当の支給に活用しています。また、自己のキャリア開発のため、

自らの職務適性や異動意向等について自己申告する制度があります。

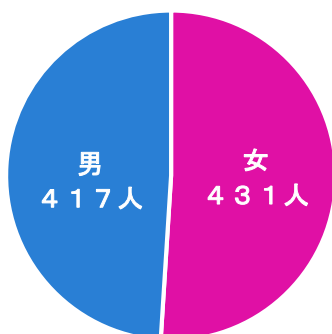
・研修



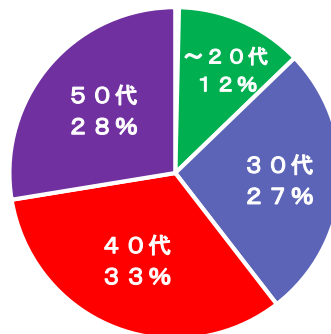
区分	内容	例
階層別研修	主事や主任といった職階ごとに必要な知識の習得・能力向上を図ります。	新規採用職員研修、第1部研修(採用後3～7年程度)、第2部研修(採用後8～12年程度)、主任研修など
専門研修	幅広い分野の専門科目から、担当業務や自己の能力向上に役立つ科目を選択して受講できます。	税務事務、住民協働、法制執務、政策法務、プレゼンテーション、説明力向上、クレーム対応力 など
派遣研修	市が対応すべき課題等の解決に必要な専門知識やスキル修得のため、専門研修機関に職員を派遣します。	市町村職員中央研修所、市町村国際文化研修所、国土交通大学校などへの派遣
その他	各業務における能力向上や、自治体職員としての実務能力向上のため、市が独自の研修を実施	実務研修、接遇研修、ICT(デジタル)研修、カスタマーハラスメント研修、ステップアップ研修(若手職員研修) など

数字で見る新発田市職員

◆職員数 (令和5年4月1日現在)



◆職員年代別割合 (令和5年4月1日現在)



◆育児休業取得率 (令和4年度実績)

男性 42.9%

女性 100%

◆時間外勤務の状況 (令和4年度実績)

平均 9.0時間/月

◆年次有給休暇の平均取得日数 (令和5年実績)

12.4日/年

Q&A

Q 最新の採用に関する情報はどこで知ることができますか？

A 新発田市ホームページの「採用情報」のバナーをクリック又は「採用情報」で検索してください。

Q 採用試験は新発田市へ行かないと受験できませんか？

A 前期採用試験の事務職の第1次試験はテストセンターで受験可能です。

それ以外の試験は新発田市内で行いますので、新発田市へお越しいただく必要があります。

Q 採用後はどのような部署に配属されますか？

A 様々な職務分野を経験し、多角的な視点を持つことができるよう、事務職では採用後10年程度で3職場を経験するジョブローテーション制度を行っています。その後は、本人の適性等に応じて異動となります。

Q 配属先を希望できますか？

A 配属先を希望することは可能ですが、本人の適性、能力等を含めて判断するため、必ず希望の部署に異動できるということではありません。

Q 採用されて年数が経つと、役割は変わっていきますか？

A 年数が経過し、スキルアップするに従って、求められる役割も変わっていきます。各職員によって異なりますが、基本的なイメージは下記のとおりです。職位が上がるにつれて、組織を統括（マネジメント）する役割が増えます。

主事・技師など ⇒ 主任 ⇒ 係長 ⇒ 課長補佐 ⇒ 課長

Q 残業はありますか？

A 業務の進捗状況や時期によって残業（時間外勤務）をする場合がありますが、毎週水曜日や給与支給日などにノー残業デーを設けており、業務が忙しい中でも仕事とプライベートを両立する取組を進めています。

Q 他部署の職員との交流はありますか？

A 業務を通しての交流以外にも、同期採用職員同士のつながりやクラブ活動があります。業務外ではありますが、野球、サッカー、バスケットボール、柔道、バレーボール、バドミントン、ボウリング、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、ゴルフ、陸上など様々なクラブがあり、クラブ活動を通じて他部署の職員と交流することができます。そのほか、新発田まつりでは、新発田市職員互助会として民謡流しやまつりパレードに参加することもあり、新発田のイベントでも交流を深めることができます。



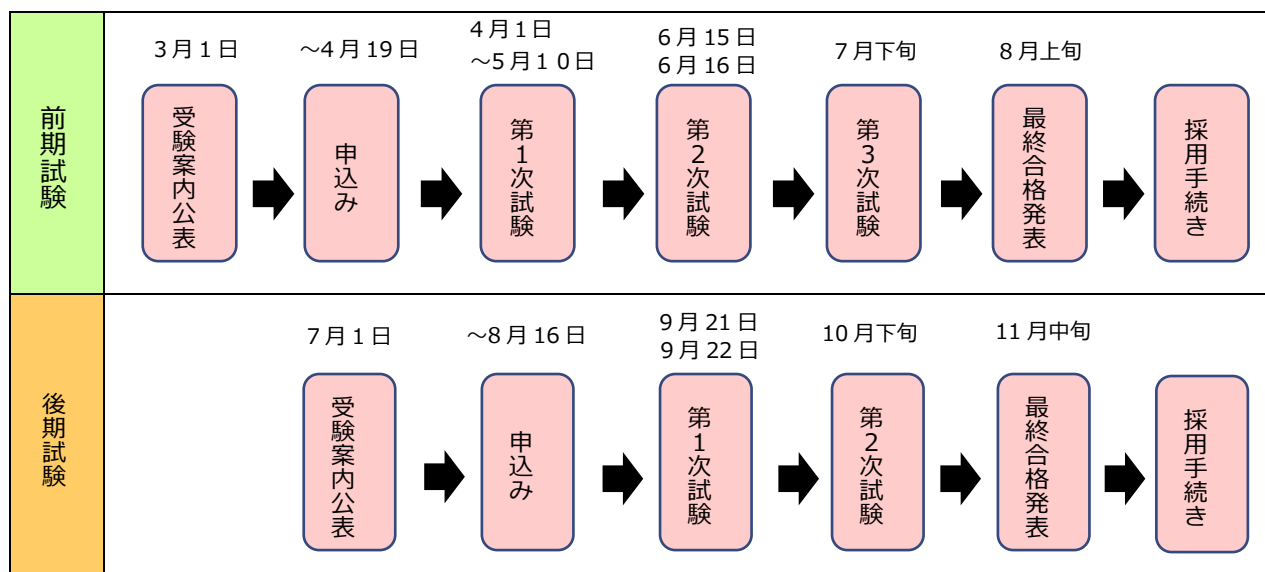
職種・区分		受験資格	日程	受験案内 公開日	受験申込 受付期間	第1次試験	第2次試験	第3次試験
事務職	大学卒	・平成8年4月2日～平成15年4月1日生まれ ・4年制大学を卒業(見込み含む)	前期	3月1日 (金)	3月1日(金) ～4月19日(金) 16時00分まで	試験日 4月1日(月)～5月10日(金) のうち1日	試験日 ●大学卒:6月16日(日) ●短大卒:6月15日(土)	試験日 7月下旬 試験内容 小論文、個別面接 最終合格発表 8月上旬
	短大卒	・平成11年4月2日～平成17年4月1日生まれ ・最終学歴が短期大学、高等専門学校、専門学校(2年制以上)を卒業(見込み含む)				試験内容 総能力試験(SPI3) 1次合格発表 5月27日(月)	試験内容 個別面接 2次合格発表 7月上旬	
技術職	保育士	・平成6年4月2日～平成17年4月1日生まれ ・短期大学、高等専門学校、専門学校(2年制以上)以上を卒業(見込み含む) ・保育士資格必要			3月1日(金) ～4月19日(金)	試験日 5月25日(土) 試験内容 筆記(専門)試験、適性検査 1次合格発表 6月中旬	試験日 7月中旬 試験内容 実技、個別面接 最終合格発表 8月上旬 ※第3次試験はなし	
	土木技師	・昭和59年4月2日～平成18年4月1日生まれ ・高等学校以上を卒業 ・土木専門科目を履修 ※前期試験で土木技師区分の受験申込みをされた方は、後期試験の土木技師区分の受験申込みはできません。			3月1日(金) ～5月27日(月)	試験日 6月16日(日) 試験内容 筆記(専門)試験、適性検査、面接 1次合格発表 7月上旬	試験日 7月下旬 試験内容 小論文、個別面接 最終合格発表 8月上旬 ※第3次試験はなし	
	保健師	・昭和59年4月2日以降生まれ ・短期大学、高等専門学校、専門学校(2年制以上)以上を卒業(見込み含む) ・保健師資格必要			試験日 6月16日(日) 試験内容 筆記(専門)試験、適性検査、面接 1次合格発表 7月上旬	試験日 7月下旬 試験内容 小論文、個別面接 最終合格発表 8月上旬 ※第3次試験はなし		

※上記の内容は現時点での予定であり、変更する場合があります。詳しくは、受験案内を御覧ください。

職種・区分		受験資格	日程	受験案内公開日	受験申込受付期間	第1次試験	第2次試験
事務職	社会人経験者	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月2日～平成8年4月1日生まれ 高等学校以上を卒業 民間企業等の経験年数が高校卒で8年以上、短大卒で6年以上、大学卒で4年以上(令和6年6月30日時点) 	後期	7月1日	7月1日(月)	試験日 <ul style="list-style-type: none"> ●事務職(社会人経験者): 9月21日(土) ●事務職(高校卒・障がい者): 9月22日(日) 試験内容 総合能力試験(SPI3)、面接 1次合格発表 10月上旬	試験日 10月下旬 試験内容 小論文、個別面接 最終合格発表 11月中旬 ※第3次試験はなし
	高校卒	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月2日～平成19年4月1日生まれ 最終学歴が高等学校卒業(見込み含む) 					
	障がい者	<ul style="list-style-type: none"> 昭和44年4月2日～平成19年4月1日生まれ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている 					
技術職	土木技師	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月2日～平成19年4月1日生まれ 高等学校以上を卒業(見込み含む) 土木専門科目を履修 ※前期試験で土木技師区分の受験申込みをされた方は、後期試験の土木技師区分の受験申込みはできません。	後期	7月1日(月)	7月1日(月)～8月16日(金)	試験日 9月22日(日) 試験内容 筆記(専門)試験、適性検査、面接 1次合格発表 10月上旬	試験日 10月下旬 試験内容 小論文、個別面接 最終合格発表 11月中旬 ※第3次試験はなし
	管理栄養士	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月2日以降生まれ 短期大学、高等専門学校、専門学校(2年制以上)以上を卒業(見込み含む) 管理栄養士資格必要 					

※上記の内容は現時点での予定であり、変更する場合があります。詳しくは、受験案内を御覧ください。

受験申込から採用までの流れ（令和6年度 事務職）



※受験案内は、公表日以降に新発田市ホームページからダウンロードできるほか、平日は市本庁舎及び各支所でもお渡しできます。
 ※日程は変更になる場合があります。

職員採用試験実施状況

試験区分	令和5年度			令和4年度			令和3年度			
	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	
事務職	大学卒程度	122	12	10.2	181	8	22.6	154	7	22.0
	短大卒程度	69	1	69.0	78	2	39.0	50	1	50.0
	社会人経験者	33	8	4.1	34	9	3.8	52	3	17.3
	高校卒程度	6	1	6.0	3	1	3.0	12	1	12.0
	障がい者	6	1	6.0	8	1	8.0	10	0	－
	計	236	23	10.3	304	21	14.5	278	12	23.2
埋蔵文化財技師										
土木技師	4	1	4.0	6	1	6.0	3	0	－	
建築技師	6	2	3.0	5	0	－	7	1	7.0	
水道局技師										
保健師	6	4	1.5	6	2	3.0				
歯科衛生士										
保育士	19	5	3.8	25	9	2.8				
維持管理技士							2	1	2.0	
用務手										
調理手										
合計	271	35	7.7	346	33	10.5	290	14	20.7	

※上記の「採用者数」は、最終合格発表後の辞退・繰上合格者を反映させたものです。



令和6年3月1日発行

=問い合わせ先=

新発田市 人事課 人事係

〒957-8686 新潟県新発田市中心町 3-3-3 ヨリネスしばた(新発田市本庁舎)5階

☎ 0254-28-9520(人事課直通)

Eメール:jinji@city.shibata.lg.jp

【新発田市ホームページ】<https://www.city.shibata.lg.jp>に掲載の「職員採用情報」をご覧ください